

## 2010 小田原フットサルリーグ 要項

- 1 名称 2010 小田原フットサルリーグ
- 2 主催 小田原サッカー協会フットサル委員会（以下、委員会）
- 3 期日 2010年7月～2011年3月  
オープンゲーム 6月27日
- 4 会場 小田原アリーナ又は民間フットサル施設
- 5 目的 小田原市におけるフットサルの普及および発展を目的とする
- 6 参加資格
  - (1) 小田原市を活動拠点とするチームであること。
  - (2) 2010 小田原フットサルリーグに参加する意思のあるチームであること。
  - (3) 選手および役員は、本大会において他のチームに登録されていないこと。
  - (4) 財団法人日本サッカー協会認定のフットサル4級以上の審判員を必ず2名以上帯同していること。
  - (5) 参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。
  - (6) チーム登録選手は、5名以上。役員は1名（監督）以上4名以内とし、選手との兼任を認める。
- 7 参加チーム数  
1部・2部リーグともに、6チームとする。
- 8 競技形式
  - (1) 前期・後期の2期リーグ制とする。
  - (2) 各部6チーム総当り1回の前期リーグ戦を実施し、1部の下位3チームと2部の上位3チームが入れ替え戦を行う。入れ替え戦によって決定した各部6チームにより総当り1回の後期リーグ戦を実施し順位を決定する。チーム数が定数に満たない場合は、競技方法の変更もあり得る。
  - (3) リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。  
ア) 得失点差 イ) 総得点数 ウ) 当該チーム間の対戦成績 エ) 抽選
  - (4) 放棄試合（当日）が発生した場合、不戦勝チームに得点5点を付し、不戦敗チームには得点0点、さらに勝ち点-3を付す。放棄試合（6日前～前日連絡）が発生した場合は、不戦勝チームに得点5点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。
- 9 競技会規定  
大会実施年度の財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。  
ただし以下の項目については、本大会の規定を定める。
  1. ピッチサイズ：本大会規定サイズ
  2. 使用球：委員会の公認球
  3. 競技者の数  
交代要員の数：7名以内  
ベンチに入ることができる人数：11名以内（交代要員7名以内、役員4名以内）
  4. 競技者の用具
  5. シューズ：靴底は接地面が飴色もしくはノンマーキング表示が確認できるもののみ使用可能とする。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
  6. 競技時間  
リーグは30分間（前後半各15分間）のランニングタイム  
ハーフタイムのインターバル：5分間（前半終了から後半開始まで）

## 7. 警告・退場

本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。  
但し、入れ替え戦および次期リーグ戦には累積を引き継がない。  
本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。  
退場後、3分間が得点なく経過した後に選手を補充できる。

## 8. 累積ファウル

累積ファウルによるフリーキックは4つ目のファウルを記録してからとする。(3ファウル制)

## 10 登録変更

- (1) チーム名称・構成の変更 構成とは、代表者、監督、チーム関係者、選手等をいう。
- (2) チーム名称・構成の変更は、リーグ登録/選手登録票提出時に行なうこと。
- (3) 大会期間中は構成の変更のみ可とし、委員会に通知すること。ただし本大会参加の他のチームへの変更は認めない。

## 11 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、統一された色彩のユニフォームをフットサル加盟登録/選手登録票に記載し、各試合に必ず携行すること。(フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも)。
- (2) ビブス等の破損しやすい素材のものは認めない。ただし、主審がやむを得ないと判断した場合はこの限りでない。参加初年度のチームのみビブスでの代用を認める。
- (3) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームのショーツと同色のものとする。
- (4) ゴールキーパーのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォーム(シャツ)と同色・同デザインであること。
- (5) 又、背番号等は本大会登録票に登録した競技者固有の背番号を付けること。尚、ケガや退場処分等の突発的なやむを得ない状況で、交代要員のゴールキーパーが不在又は準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- (6) 選手背番号については1から99までの整数とする。

## 12 参加料

- (1) 参加料・登録料は1チームあたり、**25,000円**(予定)参加チーム数により、若干変動する可能性がある。
- (2) 参加決定後の出場辞退は原則出来ない。但し、参加料が**5,000円**以上値上がる場合は、この限りではない。

## 13 審判およびオフィシャル

- (1) 審判およびオフィシャルは担当チームが割り当てに沿って行う。ただし、協会等の派遣審判員が行う場合は、この限りでない。
- (2) 主審および第2審判は審判服を着用し、帯同の審判員が担当すること。
- (3) 主審は原則として日本サッカー協会認定の審判員が行うこと。

## 15 代表者会議

2010年6月27日開催予定。 時間：17時～18時 場所：小田原アリーナ

## 16 その他

大会要項違反、その他不適切な行為があった場合は、事務局がその選手またはチームの処分を決定する。  
傷病手当については、チームの責任において処置をすること。